

予 算 要 求 資 料

令和3年度当初予算 支出科目 款：総務費 項：企画開発費 目：企画調査費

事業名 岐阜県特別支援学校文化祭開催費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

岐阜県環境生活部 県民文化局文化伝承課 教育文化係

電話番号：058-272-1111 (内 3578)

E-mail：c11148@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 100千円 (前年度予算額：100千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	100	0	0	0	0	0	0	0	100
要求額	100	0	0	0	0	0	0	0	100
決定額	100	0	0	0	0	0	0	0	100

2 要求内容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

- ・11月から行われる岐阜県特別支援学校文化祭 (音楽発表会、美術作品展、美術作品移動展) の開催に係る経費の一部を負担。
- ・特別支援学校の児童・生徒にとって、日ごろの学習及び部活動等の成果を発表する貴重な機会であり、芸術・創作活動の機会の充実、感受性の育成を図る。

(2) 事業内容

岐阜県特別支援学校文化連盟に負担金 (100千円) を交付。

(3) 県負担・補助率の考え方

- ・障がいを持つ児童・生徒に対する教育活動を支える事業であり、岐阜県特別支援学校文化連盟との共催事業であるため、県がその経費の一部を負担することが妥当。

(4) 類似事業の有無
なし。

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
負担金	100	岐阜県特別支援学校文化連盟に負担金を交付。
合計	100	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

第3次岐阜県教育ビジョンの基本方針の1つ「ぎふへの愛着をもち、世界に視野を広げ活躍する人材の育成」において、取り組むべき目標に「スポーツ・文化等の分野で個性を伸ばす教育の推進」が掲げられており、そのためにも文化部活動の活性化を図ることが必要。

事業評価調査（県単独補助金除く）

<input type="checkbox"/> 新規要求事業
<input checked="" type="checkbox"/> 継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
 より多くの児童・生徒が参加でき、日ごろの文化活動を発表し、県民の皆様に特別支援学校の活動を理解していただける総合文化祭を目指す。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業 開始前	指標の推移		現在値 <small>（前々年度末時点）</small>	目標	達成率
音楽発表会 参加児童・生徒数	(H)	44 (H29)	23 (H30)	18 (R1)	60 (R6)	30%
美術作品展出品数	(H)	88 (H29)	92 (H30)	91 (R1)	100 (R6)	91%

○指標を設定することができない場合の理由

（前年度の取組）

・事業の活動内容（会議の開催、研修の参加人数等）
 岐阜県特別支援学校総合文化祭

- ・美術作品展 令和2年11月10（火）～15日（日）
- ・美術作品移動展 令和2年11月16日（月）～令和3年2月19日（金）
 ＊新型コロナウイルス感染拡大のため、令和2年度は音楽発表会の中止が決定済み。

（前年度の成果）

・前年度の取組により得られた事業の成果、今後見込まれる成果

- ・美術作品という文化芸術に日ごろから取り組むこと、他の生徒の作品に触れることによる感受性の育成。

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か） ○：必要性が高い △：必要性が低い 	
(評価) ○	日頃の文化活動の発表の場としての、また年1回複数の学校の児童生徒が集まる機会としての特文祭を補助する本事業は必要。
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） ○：概ね期待どおりまたはそれ以上の成果が得られている △：まだ期待どおりの成果が得られていない 	
(評価) ○	音楽発表会の観覧者の増加や内容の充実、美術作品展、美術作品移動展での出展作品数の増加と芸術・創作活動の機会の充実の観点からみて、本事業は有効。
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ○：効率化は図られている △：向上の余地がある 	
(評価) ○	一人でも多くの児童・生徒に作品に触れてもらうために美術作品移動展では平成29年度より4コースに分け、すべての学校で展示を行う等の効率的な方法を常に模索して実施。

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業が直面する課題や改善が必要な事項 ・音楽発表会の参加校数、生徒数の増加。 ・観覧者数のさらなる増加と、そのための広報の工夫。 ・新型コロナウイルス感染拡大防止対策、または収束後の立て直し対策。
--

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか <p>特別支援学校の文化活動の発表の場、児童・生徒の交流の場、県民の皆様の障がいのある児童・生徒や特別支援教育への理解を深める場として大きな意義があり、県民の皆様の興味関心を高める工夫を施して、継続すべき。</p>
--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課	【○○課】
組み合わせて実施する理由や期待する効果 など	